

簡易な収入見込額の申立書 (申請者本人用) 【家計急変者】

- 「子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯分)申請書(請求書)(第3号様式)」と一緒に御提出ください。
 ○下記の【要件1】及び【要件2】の両方を満たす場合に支給の対象となります。
 ○同居する配偶者又は生計を同じくする扶養義務者等がある場合は、その方の年間収入見込み額も勘案して支給を決定しますので、必ず「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」も併せて提出してください。

(1) 下記にチェック(☑)してください。

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少しました。

→【要件1】上記にチェックが入っていること。

※申請者又は以下の方(扶養義務者等)が新型コロナウイルス感染拡大の影響で、収入が減少した場合にチェックをしてください。

- ・ 申請者の配偶者
- ・ 申請者の父母、祖父母、子、孫などの直系血族又は兄弟姉妹

(注意) 申請者本人が児童の父又は母の場合は、これらの方が申請者と同居していることが原則となります。

※扶養義務者等がある場合には、「簡易な収入見込額の申立書(扶養義務者等用)」も併せて提出してください。

(2) 申請者の令和2年2月以降の任意の月の収入(1か月)の内訳及びその合計額を記入してください。

令和__年__月		円	注意事項
収入内訳	養育費【A】		※養育費を受け取っている場合に記入してください。
	給与収入【B】		※給与収入がある場合に記入してください。 ※給与明細書などの収入額が分かる書類の写しを添付してください。
	事業収入又は不動産収入【C】		※事業収入又は不動産収入がある場合に記入してください。 ※帳簿などの収入額が分かる書類の写しを添付してください。
	年金相当収入【D】 (a-b)		※年金収入【a】-児童扶養手当相当額【b】で計算した額を記入してください。
	年金収入【a】		※公的年金収入がある場合に記入してください。 ※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等も含まれます。 ※年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書などの支給額が分かる書類の写しを添付してください。
	児童扶養手当相当額【b】		※遺族年金・障害年金などの非課税の年金等を有する場合、児童扶養手当相当額早見表を確認いただき、該当する金額を記入してください。
1か月の収入合計額【A+B+C+D】			※収入額の合計額を記入してください。

※上記以外の収入については記載不要です。

※児童扶養手当相当額早見表(月額)

申請日時点での児童数	支給額(月額)
児童0人	0円
児童1人	10,180円
児童2人	15,280円
児童3人	18,340円
児童4人	21,400円

※5人以上いる場合は、1人増えるごとに3,060円(月額)を加算してください。

× 12

(3) 上記の収入合計額を12倍した金額を記入してください。

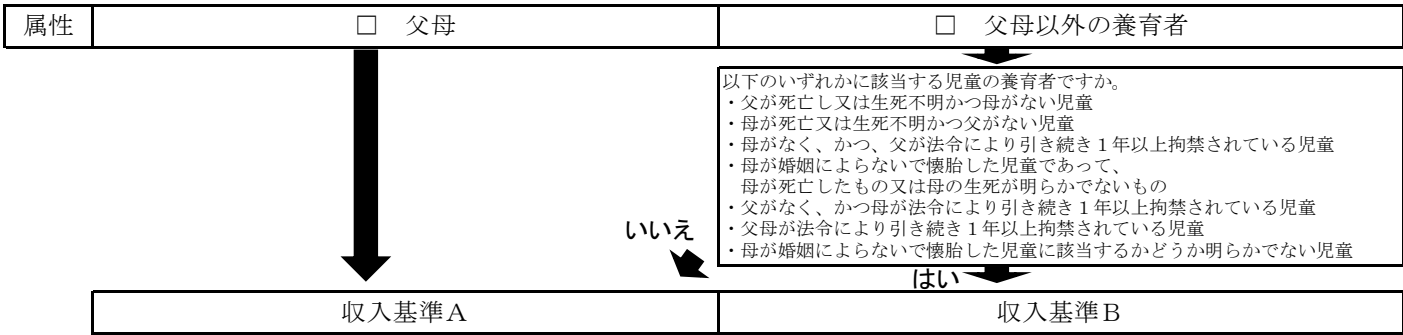
年間収入見込額	円
---------	---

→扶養親族が1人の場合には、(3)が365万円未満であれば【要件2】を満たすため、(4)の記載は不要です。

(次ページに続きます)

(4) 要件に該当するか①～④を確認してください。

①以下のフローチャートにより、収入基準を選択してください。



②申請者が生計を同じくし、扶養している方（児童含む）の氏名を記入してください。

収入基準Aの方			
	フリガナ 氏名	該当する場合は◎又は○	
		16歳以上23歳 未満の親族 (◎)	70歳以上の 親族、配偶者 (○)
1			
2			
3			
4			
5			

収入基準Bの方		
	フリガナ 氏名	該当する場合は○
		70歳以上（配偶者以外） の親族
1		
2		
3		
4		
5		

③ ②で記入した人数にチェックをしてください。

収入基準Aの方		収入基準額
✓	人数	
	0人	3,114,000円
	1人	3,650,000円
	2人	4,125,000円
	3人	4,600,000円
	4人	5,075,000円
	5人	5,550,000円
	人	円

収入基準Bの方		収入基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

④要件に該当するかの計算を行ってください。

収入基準Aの方

i ③で選択した収入基準額	円
ii ②の◎の数×150,000円	円
iii ②の○の数×100,000円	円
収入基準額 (i + ii + iii)	円
V	
年間収入見込額 (表面の (3))	円

収入基準Bの方

i ③で選択した収入基準額	円
ii ②の○の数×60,000円	円
(○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	
収入基準額 (i + ii)	円
V	
年間収入見込額 (表面の (3))	円

→【要件2】上記において、(3)の年間収入見込額が収入基準額を下回っていること

※【要件2】を満たさない場合でも、別に「簡易な所得見込額申立書」の要件を満たせば支給の対象となります。

【確認事項】 (各項目を確認した上で、チェック欄 (□) に『✓』を入れ、日付と氏名を記入してください。)

<input type="checkbox"/> 【要件】に該当します。	<input type="checkbox"/> 収入額が分かる書類 (給与明細書や年金額改定通知書等) を添付しています。
<input type="checkbox"/> 今後1年間に収入の多い時期がある、臨時の収入がある時期があるなどの事情により、今後1年間の収入見込額が収入基準額を上回ることが明らかであるものではありません。	
<input type="checkbox"/> 本申立の内容に相違ありません。	
令和 年 月 日	申請者氏名